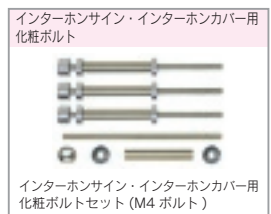
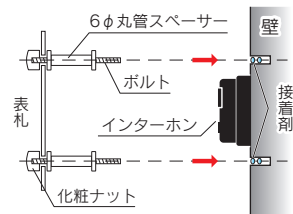
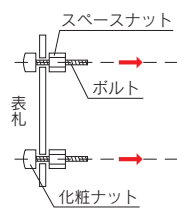


取付けガイド・裏形状

養生テープを使用する際は、テープが直接表札に掛からないよう布または白紙（印刷物・色紙除く）で覆い、その上から固定してください。粘着力が強いガムテープを使用すると、壁面を傷める恐れがあります。

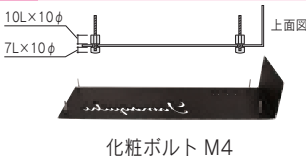
Cタイプ 化粧ボルト

部材のみご購入の場合は別途送料が掛かります。

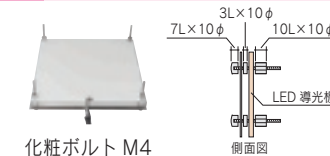


- 壁にドリルでボルト径より1~2mm大きめの穴をあけてください。
- ボルト受け穴のホコリを清掃し接着剤を注入してください。
- ボルトを差込み取付けます。※接着剤がボルト穴からはみ出さないようにご注意ください。

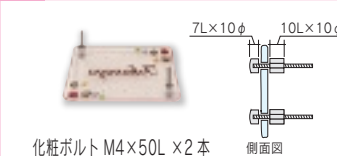
1 ウォールアクセントサイン・チタンアートサインL型



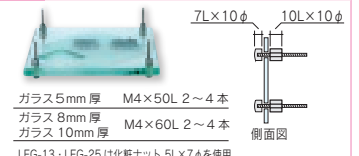
2 LED 表札 (導光板)



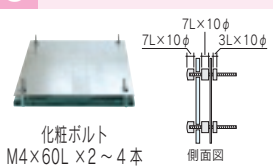
3 ステラ



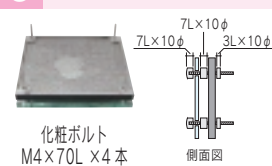
4 ガラス



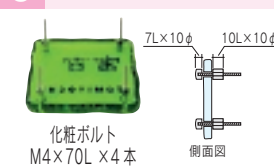
5 ガラス (ステンレス板付き)



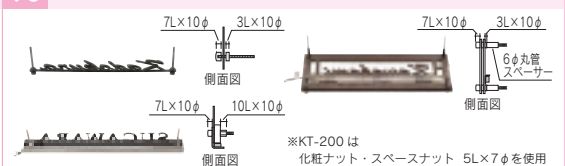
6 ガラス (鋳物付き)



9 花水木 (江戸ガラス)



10 切文字



11 インターホンサイン・インターホンカバー



12 ラテルナ



13 ファアロ



14 ノヴァ



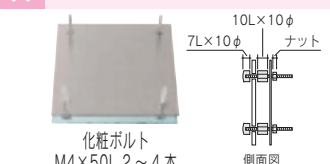
15 ステンレス&クリアーガラス



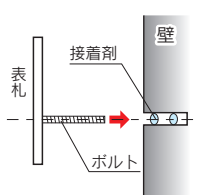
16 クロニコ



17 グラツッ



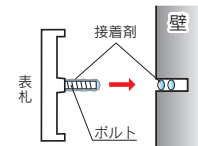
Dタイプ ニューブラスアイアン 切文字



- 壁にドリルでボルト径より1~2mm大きめの穴をあけてください。
- ボルト受け穴のホコリを清掃し接着剤を注入してください。
- ボルトを差込み取付けます。切文字は壁面より少し浮かして付けるとより見栄えします。

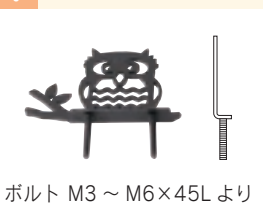
※接着剤がボルト穴からはみ出さないようにご注意ください。

Eタイプ 鋳物・金属箱型



- 壁にドリルでボルト径より1~2mm大きめの穴をあけてください。
- ボルト受け穴のホコリを清掃し接着剤を注入してください。
- ボルトにも接着剤を塗り、ボルトを差込み取付けます。※接着剤がボルト穴からはみ出さないようにご注意ください。

1 ウォールテコ(スタンドタイプ)



2 アクセントライン・スタイリッシュライン



3 ステンレス・チタン 浮かし



1 鋳物チャンネル



2 鋳物



4 ステンレス切文字・ニューブラスアイアンウォールテコ(壁面取付タイプ)



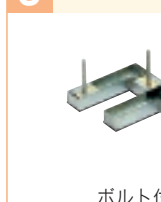
5 ニューブラスアイアン・ニューブラスアイアンコンビネーション



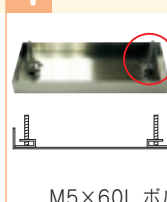
7 ステンレス切文字 (KT-80)



3 金属箱文字



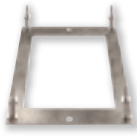
4 金属折曲げ



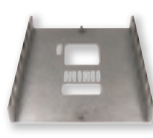
※各タイプの参考写真です。形状、色等は商品により異なります。また商品サイズや形状を変更された際には仕様変更となる場合がございます。

Fタイプ

インターホンサイン
インターホンカバー

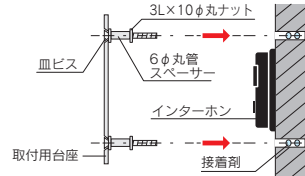


台座部分

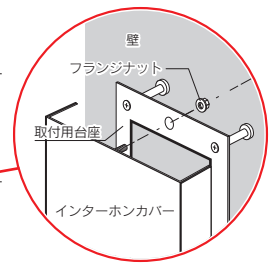
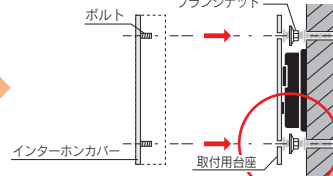


カバー部分

① 台座の取付け



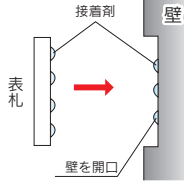
② インターホンカバー取付け



1. 取付用台座の取付位置を決め、ボルト位置に印を付けます。
2. ボルト径より1~2mm大きめの穴をあけ、穴の中に接着剤を注入します。
3. ボルトを差込み取付けたのち、取付用台座とインターホンカバーをフランジナットで固定します。

Gタイプ

埋込みで取付け



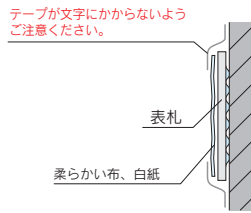
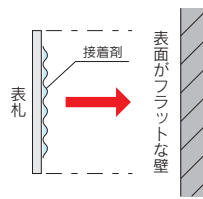
1. 壁面を電動カッターなどで開口しホコリを清掃してください。
2. 表札の裏側と開口部分に接着剤を適量塗り取付けます。
3. 表札周囲の隙間が気になる場合は、壁と同色のモルタルで目地を仕上げてください。

※布テープがマスキングテープなどで養生する際、直接文字にかからないようにご注意ください。
※接着剤が表札からはみ出さないようにご注意ください。

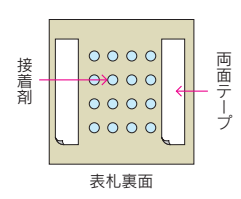
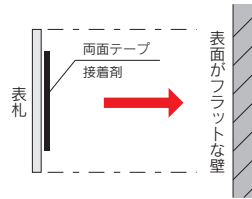
Hタイプ

金属平板 (800g 以下)
ステンレス・チタン等

接着剤で取付け



両面テープで取付け



表札裏面

両面テープ

¥200 (税抜)

1. 壁面をカラ拭きしてホコリを取り除いてから作業を行ってください。
2. 表札の中央部に接着剤を塗ります。その際、接着剤が表札からはみ出さないようにご注意ください。
3. 表札が水平になるように注意しながら圧着して取付けます。
4. 表札は柔らかい布、白紙 (印刷物・色紙除く) で覆い、布テープもしくは紙テープで固定してください。

※「凹凸がある」または「表面が剥れる可能性がある」壁面の場合は使用しないでください。

中空壁への取付け

(3mm以下の金属板など)

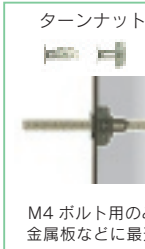
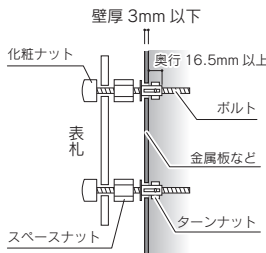
化粧ボルト仕様

1ヶ ¥500 (税抜)

部材のみご購入の場合は
別途送料が掛かります。

【使用条件】

板厚：0.5~3.0mm
奥行：16.5mm以上必要
(板厚1mmの場合)
下穴：8.2φ
ねじ径：M4
ねじ長：板厚+13mm以上



M4 ボルト用のみ
金属板などに最適

1. 壁の裏側に障害物がない事を確認してドリルでターンナットよりやや大きめ (8.2φ) の下穴をあけてください。
2. 下記を参照のうえ、ボルトを固定した後、表札を化粧ナットで取付けます。

中空壁への取付け

(サイディングなど)

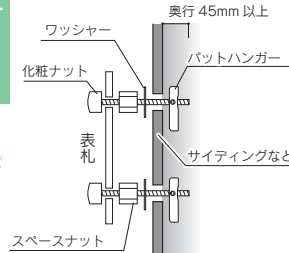
化粧ボルト仕様

1ヶ ¥500 (税抜)

部材のみご購入の場合は
別途送料が掛かります。

【使用条件】

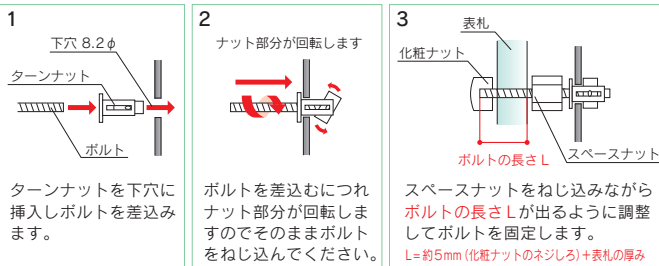
板厚：0.5mm~
奥行：45mm以上必要
下穴：10φ
ねじ径：M4
ねじ長：板厚+30mm以上



M4 ボルト用のみ
サイディングなどに最適

1. 壁の裏側に障害物がない事を確認してドリルでバットハンガーより大きめ (10φ) の下穴をあけてください。
2. 下記を参照のうえ、ボルトを固定した後、表札を化粧ナットで取付けます。下穴がスペースナットからはみ出る時は大きめのワッシャーで穴をかくしてください。

ターンナット使用方法 (別売：表札と一緒にご注文ください。)

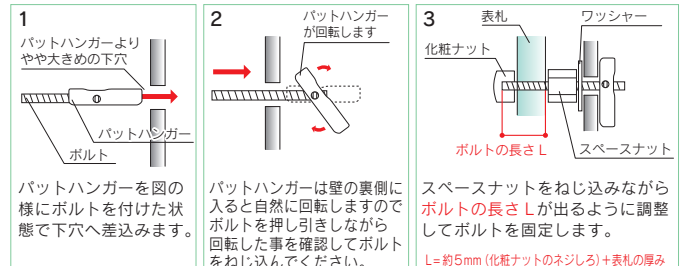


ターンナットを下穴に挿入しボルトを差込みます。

ボルトを差込むにつれナット部分が回転します。ボルトを差込みながらナット部分が回転しますのでそのままボルトをねじ込んでください。

スペースナットをねじ込みながらボルトの長さLが出るように調整してボルトを固定します。
L=約5mm (化粧ナットのネジしろ)+表札の厚み

バットハンガー使用方法 (別売：表札と一緒にご注文ください。)



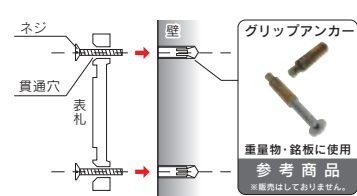
バットハンガーを図の様にボルトを付けた状態で下穴へ差込みます。

バットハンガーは壁の裏側に入ると自然に回転しますのでボルトを押し引きしながら回転した事を確認してボルトをねじ込んでください。

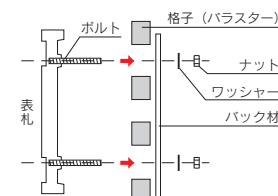
スペースナットをねじ込みながらボルトの長さLが出るように調整してボルトを固定します。
L=約5mm (化粧ナットのネジしろ)+表札の厚み

その他特殊な取付け

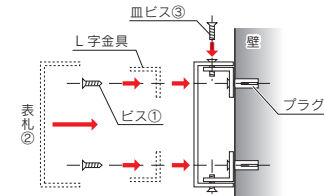
■貫通穴タイプ 【鋳物・重量物など】



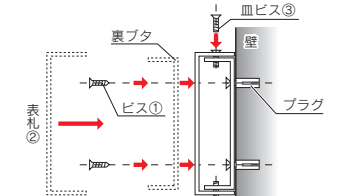
■格子・フェンス用



■金属・L型金具



■裏プタ構造 (弁当箱方式)



※各タイプの参考写真です。形状、色等は商品により異なります。また商品サイズや形状を変更された際には仕様変更となる場合がございます。